

今年は3年ぶりに行動制限の無いお盆休みとなりましたが、まだまだコロナの拡大は続いておりますので、感染対策にはしっかりと気を付けていきたいと思っております。

製造部一同



サル痘

先日テレビなどで報道されていた「サル痘」は、以前から存在するウイルスで、主にアフリカ中央部から西部にかけ発生しており、自然宿主はアフリカに生息するげっ歯類（ネズミ、リスなど）が疑われていますが現時点では不明です。

稀に流行地以外でも渡航者などが発症源となり発生する事例が有ります。

症状は発熱と発疹を主体とし、多くは2～4週間で自然に回復しますが、小児などで重症化、死亡した症例も有るそうです。

感染経路は感染動物に咬まれたり、血液・体液・発症部位に接触による感染が確認されています。

ヒトからヒトの場合でも同じように飛沫感染があると考えられます。

サル痘の潜伏期間は5～21日でその後、発熱・頭痛・筋肉痛などが数日続いた後、発疹が出現します。

発疹は顔面から始まり、身体全体に広がるそうです。日本国内では最近まで感染報告が無かったため治療薬の流通が有りませんでした。先日の初感染報告を受け、厚生労働省は米製薬会社が開発した天然痘治療薬を国内未承認だが臨床研究の枠組みで患者に投与出来るようにしました。

またワクチン接種についても例外的に研究目的とし、患者の家族などを対象に接種出来るようです。

予防はコロナと同じくマスク着用が有効で、手指の衛生を行う事です。

現在、アメリカでも1万人を超える勢いで感染者が増加しており他国の事では無くなっていると思われ

弊社では毎月3回e-mailにてカラーデータが添付可能なMAIL-DMも発信させて頂いております。ご希望の方は下記に送信先アドレスをご記入下さい。

会社名：
宛先名前：
e-mailアドレス：

ご意見・お客様の声などを書いて返信して下さいね。

商品紹介

【丸刃裁断機】

弊社で製造・販売しているミニカッターやCR-100Aは一度お使い頂ければ、「もう手放せない」とご好評を頂いております。

丸刃裁断機の多くは、固定刃が装備されています。固定刃は常に回転刃に接触し、ハサミの状態となり材料を確実に裁断する事が出来ます。

固定刃の材質は回転刃と比べ硬質な物を装備していますので（弊社は全て超硬）、耐久性にも優れています。

逆に回転刃はSKSなどの一般刃物鋼を採用していますので、装備されている研磨装置で研磨を行い鋭い切れ味を持続する事が可能です。

次に研磨装置ですが、砥石を回転刃に当たった時に砥石と一緒に回転しているかを確認して下さい。

回転せずに同じ場所ばかり当たっている場合、すぐに目詰まりしますので、研磨が行えません。

砥石が目詰まりを起こした時は目の粗い紙ヤスリをかけるか、新しい物に取り換えて下さい。

切れ味が悪くなった時は、

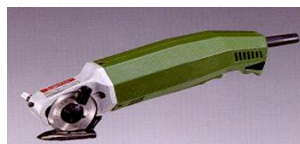
1. 固定刃が回転刃にしっかり接触しているか。
2. 研磨時に砥石と一緒に回転しているか。
3. 砥石が目詰まりしていないか。

以上の点をご確認下さい。

少しでも長くお使い頂く為に、日頃のメンテナンスをお願い致します。

動画HP

実際の商品は弊社動画HPにてご確認頂けます。



サプリーナ株式会社
ニュースレター担当者：藤山 清志
TEL:0725-22-4801
FAX:0725-23-3486
MAIL: info@suprena.co.jp
http://www.suprena.co.jp

ニュースレターの配信がご不要の方は配信を止めさせて頂きますので

お手数ですが、上記欄に お名前・FAX番号 を記入の上ご返信して下さい。

お名前だけですと停止手続きができない場合がございますので必ず FAX番号 の記入をお願い致します。